

The Petist Prince 星の王子さま



五億の笑う星をきみに――

2025 **10.3** *Fri* > **6** *Mon*

全6回公演

扇町ミュージアムキューブ
CUBE 01

原作
サンリテグジュベリ

翻訳
内藤濯（岩波文庫）

脚色・演出
東口次登

あたり一面何も見えない砂漠の真ん中に不時着し、
途方に暮れる飛行士の前に、不思議な少年が現れた。

——「ね…ヒツジの絵をかくて！」

それどころでないとしらう飛行士だったが、
これまで出会ってきた人たちとまるで違うその少年と対するうち、
飛行士はもっと彼のことや、彼のやってきたという星のことを知りたいと思うようになる。

少年は自分の星に咲く一輪の花を、とても大切に思っていた。
けれどその花の気持ちがだんだん分からなくなって、少年は星を出た。
長い旅のなかで巡ってきた様々な星々、そして辿り着いた地球でのいくつかの出会い。
それらがやがて少年の道を示していき、世界の謎を問いかける。

人形劇団 クラルテ 第128回公演



星の王子さま

Le Petit Prince



演出にあたって

東口次登

これまで〈俳優と人形〉、〈ダンサーと人形〉のコラボとして2作品上演してきました。
今回は人形だけの世界です。虚実に満ちた言葉や画像が飛び交い翻弄され続ける現代に、
「人間たちのところにいたって、やっぱりさびしいさ」、
「心でみなくちゃ、ものごとはよく見えないってことさ」という名台詞が刺さります。
小さな王子が遠い星からなぜ地球にやってきたのか、人形劇ならではのファンタジーでお楽しみください！

【原作】サン＝テグジュペリ 【翻訳】内藤濯（岩波文庫）【脚色・演出】東口次登 【美術】西島加寿子 【音楽】茂木新平 【照明】永山康英（永山照明事務所）【舞台監督】奥洞昇
【写真】田嶋哲（スタジオ・パール）【宣伝デザイン】山口良太（slowcamp）【振付】Reina 【制作】荒木千尋 隅田芳郎
【出演者】三木孝信 西島加寿子 福永朋子 藤田光平 奥洞昇 齋藤裕子 松野琥珀

2025 10.3 Fri > 6 Mon

11:00 14:30 19:00
10.3 (金)★
4 (土)★
5 (日)★
6 (月)★

受付開始：開演60分前 開場：開演30分前

扇町ミュージアムキューブ CUBE 01 (2F)

大阪府大阪市北区南扇町6-26

- 大阪メトロ堺筋線「扇町」駅（南改札・階段のみで5番出口）から徒歩3分
※エレベーターをご利用の場合、北改札からエレベーターで地上に上がり、扇町公園を抜け徒歩8分
- JR環状線「天満」駅から徒歩7分
- JR「大阪」駅から徒歩15分



入場料 【前売り】一般：4,000円 / 25歳以下：3,000円

〈全席指定〉【当日】各500円プラス

- クラルテとものかい割引あります。
- 未就学児はご入場いただけません。
- 前売券完売の場合、当日券はございません。お早めにご予約ください。

チケット発売日
8.8 (金)

お問い合わせ
チケットお申込み



人形劇団クラルテ

Tel: 06-6685-5601

10:00～17:30 (日・祝休み)

〒559-0015 大阪市住之江区南加賀屋3-1-7

http://www.clarte-net.co.jp



コラボ企画! 星の王子さまの「てつがく対話」

共催：扇町ミュージアムキューブ

「かんじんなことは、目に見えないんだよ」のセリフでおなじみの「星の王子さま」。作品の中には深く考えたくなる言葉のかけらが散りばめられています。このワークショップでは、「星の王子さま」から出発して、対話をしながら哲学的な問いを膨らませます。
かんじんなことってなに？目に見えるものと見えないものとのちがいは？作品から広がるてつがくの対話。表現の方法は人それぞれ。話すのもよし、書くのもよし、人形を使うもよし。大人も子どもも、それぞれのペースで考え、自分の言葉を使い、新しい考えに出会う時間を味わいましょう。

8.31 (日) 扇町ミュージアムキューブ CUBE 05

11:00～12:30 【対象】小学生、親子
14:00～15:30 【対象】中学生～おとな

定員各20人(要予約)

おとな1,000円 / 学生800円 / 親子ペア(小中学生まで)1,500円

お申込み：人形劇団クラルテ Tel: 06-6685-5601

講師：奥井遼

同志社大学社会学部教育文化学科准教授
児童館や子ども居場所事業などで人形劇ワークショップおよび哲学対話を実践。教育哲学を専門とし、日本やフランスの身体芸術(人形劇や現代サーカスなど)の「わざ」をめぐって研究しています。